

研修カリキュラム（介護職員初任者研修課程：通学）

事業者名：株式会社ケア・アクシス

カリキュラム名・時間数（内訳）	概要	
1 職務の理解		
(1) 多様なサービスの理解	<ul style="list-style-type: none"> ・法律用語としての「介護」 ・介護保険制度のサービスと保険外のサービス 	3時間
(2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスの仕事 ・介護の資格とキャリアシステム 	3時間
2 介護における尊厳の保持・自立支援		
(1) 人権と尊厳を支える介護	<ul style="list-style-type: none"> ・人権と尊厳の保持 ・QOLの考え方 ・ノーマライゼーション ・虐待の防止と身体拘束の禁止 ・個人の権利を守る制度の概要 	6時間
(2) 自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援 ・介護予防 	3時間
3 介護の基本		
(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・介護環境の特徴と理解 ・介護の専門性 ・介護に関わる職種 	3時間
(2) 介護職の職業倫理	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職としての社会的責任 ・倫理観の必要性 ・倫理綱領 	1時間
(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・介護労働における安全の確保 ・事故予防 ・安全対策 ・感染対策 	1時間
(4) 介護職の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・介護職員のこころの健康管理 ・介護職員のからだの健康管理 	1時間
4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携		
(1) 介護保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度創設の背景と目的 ・介護保険制度の動向 ・介護保険制度のしくみ ・介護サービスの分類と種類 ・主な介護サービスの内容とサービス事業者・施設 ・保険給付以外の事業 	3時間
(2) 医療との連携とリハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・介護における医療と福祉の連携 ・介護職と医行為 ・リハビリテーション 	4時間
(3) 障害者総合支援制度及びその他制度	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援制度の背景、基本的な構造 ・障害者総合支援法による自立支援制度のしくみと運営の現状 ・個人の権利を守るその他の制度 	2時間

5 介護におけるコミュニケーション技術		
(1) 介護におけるコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割 ・コミュニケーションの技法 ・道具を用いたコミュニケーション ・利用者・家族とのコミュニケーション ・利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション 	3時間
(2) 介護におけるチームのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・記録による情報の共有化 ・介護サービスにおける報告・連絡・相談 ・コミュニケーションを促す環境 	3時間
6 老化の理解		
(1) 老化に伴うところとからだの変化と日常	・老化に伴うところとからだの変化と日常生活への影響	3時間
(2) 高齢者と健康	高齢者に多い病気と日常生活上の留意点	3時間
7 認知症の理解		
(1) 認知症を取り巻く状況	<ul style="list-style-type: none"> ・生活者としての理解 ・認知症の人の世界の理解 ・認知症ケアの理念 	1時間
(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の概念 ・認知症による障害 ・健康管理 	2時間
(3) 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ・中核症状 ・周辺症状 ・認知症の利用者への対応 	2時間
(4) 家族への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の介護負担感 ・家族介護者へのエンパワメント ・家族のレスパイト 	1時間
8 障害の理解		
(1) 障害の基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念 ・ICFの考え方 ・障害者福祉の基本理念 	1時間
(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害 ・聴覚・平衡機能障害 ・音声・言語・咀嚼機能障害 等 	1時間
(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児・者の家族の心理 ・障害受容 ・家族への支援 	1時間
9 ところとからだのしくみと生活支援技術		
ア 基本知識の学習		
(1) 介護の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に関する専門的知識・技術の必要性 ・生活支援としての介護サービス ・医療と介護の役割の違い ・生活の質(QOL)を高める視点の大切さ 	2時間
(2) 介護に関するところのしくみの基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> ・学習と記憶、感情と意欲の基礎知識 ・自己概念と意欲の基礎知識 ・老化や障害を受け入れる適応行動とその阻害要因 	5時間

(3)	介護に関するからだのしくみの基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> ・人体の各部の名称と動きに関する基礎知識 ・自律神経と内部臓器に関する基礎知識 ・ところとからだを一体的に捉える 	5時間
イ 生活支援技術の講義・演習			
(4)	生活と家事	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援としての家事サービス ・家事援助の方法(買い物支援、調理支援、洗濯・衛生管理支援、清掃支援) 	6時間
(5)	快適な居住環境整備と介護	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な居住環境に関する基礎知識 ・高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援方法 	3時間
(6)	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・整容に関する基礎知識・支援技術(身支度の意義・目的、衣服の役割、衣服の選択、着脱支援の方法) 	6時間
(7)	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・移動・移乗に関する基礎知識、用具とその活用法 ・介護職員にとっての負担の少ない移動・移乗支援方法 	12時間
(8)	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・食事に関する基礎知識 ・食事環境の整備、用具・食器の活用方法と食事形態と体のしくみ ・楽しい食事を阻害する要因の理解と支援方法 	6時間
(9)	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴、清潔保持に関する基礎知識 ・入浴の用具と整容用具の活用方法 ・楽しい入浴を阻害する要因の理解と支援方法 	6時間
(10)	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄に関する基礎知識 ・排泄の環境整備と、用具の活用方法 ・総会な排泄を阻害する要因の理解と支援方法 	6時間
(11)	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠に関する基礎知識 ・睡眠環境と用具の活用方法 ・快い睡眠を阻害する要因の理解と支援方法 	4.5時間
(12)	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	<ul style="list-style-type: none"> ・終末期に関する基礎知識とところとからだ ・「死」に向き合うところの理解 ・苦痛の少ない死への支援 	1.5時間
ウ 生活支援技術演習			
(13)	介護過程の基礎的理解	<ul style="list-style-type: none"> ・介護過程に基づく介護展開 ・介護過程の基礎的理解 ・介護過程の必要性 ・介護過程の流れ 	2時間
(14)	総合生活支援技術演習	<ul style="list-style-type: none"> ・事例に基づく介護支援技術演習 	10時間
10 振り返り			
(1)	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修の全過程の振り返りと確認 	2時間
(2)	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	<ul style="list-style-type: none"> ・就業に向けた心構えについて ・介護の専門性を保つための継続的な研修の必要性 	2時間
合計			130時間